

## 令和5年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

|       |                          |         |              |
|-------|--------------------------|---------|--------------|
| 団体名   | 徳島県                      | 代表者名    | 後藤田 正純       |
| 担当者部署 | 政策創造部                    | 連絡先電話番号 | 088-621-2725 |
| 担当者役職 | 係長                       | 担当者氏名   | 荒瀬 貴也        |
| 住所    | 770-8570 徳島県徳島市万代町1丁目1番地 |         |              |

#### 1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

### 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

|                             |   |
|-----------------------------|---|
| アドバイザー                      | 福野 泰介   |
| 評価                          | 大変よい  |
| 上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に） | 地方ではIT人材不足が顕著な状況にあり、DX推進や産業の発展を妨げる一つの要因となっている。福井県鯖江市のオープンデータを活用した事例や、令和5年度に徳島県に開校した、「神山まるごと高専」の話を変え、地方だからこそできる創造的デジタル人材の育成について知ることができた。 |
| アドバイザーへの要望事項                | 機会があれば、神山まるごと高専以外の生徒も含めてワークショップなどの御支援を頂ければと思います。  |

### 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

|             |               |                  |              |         |          |
|-------------|---------------|------------------|--------------|---------|----------|
| 3-1. 対応日・時間 | 派遣日予定日（申請書より） | 支援内容（申請書より）      | 期日・支援内容の変更あり |         |          |
|             | 令和6年1月26日     | 講演(実地)           | 無            |         |          |
|             | 実施した派遣日       | 実施した支援内容         | 開始時刻         | 終了時刻    | 内休憩時間（分） |
|             |               |                  | 16時00分       | 17時00分  |          |
|             |               |                  | 活動時間（分）      | 60      |          |
| 3-2. 派遣場所   | 会場名           | アスティとくしま とぎわホール  | 最寄駅          | 徳島駅     |          |
|             | 所在地           | 徳島県徳島市山城町東浜榜示1-1 | 最寄駅からの交通手段   | バス(15分) |          |

### 4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

|      |                                      |   |
|------|--------------------------------------|---|
| 掲載許可 | <input checked="" type="radio"/> 掲載可 | <a href="https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/">https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/</a> |
|------|--------------------------------------|---|

### 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

|  |  |     |
|--|--|-----|
| 5-1. 支援を受けた対象者                                   | 属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】  | 人数  |
|  | 学生、教育機関関係者、ICT関連企業、官公庁等  | 87人 |
| 5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果 |  |     |
| 事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）                            | 「人口減少」が加速しており、特に地方においては、少子高齢化に伴う労働力不足や過疎化といった、いわゆる「静かなる有事」の進行が深刻なものとなっている。このような状況において、デジタルの力を活用した地方創生を加速し、過疎化や労働力不足など、様々な社会的課題の最前線である地方からDXの実装を進める必要がある。 |     |
| 支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）                           | デジタル分野で活躍する第一人者を招聘した講演等を通じて、地方だからこそできる人材育成について先進事例と、令和5年度に開講した「神山まるごと高専」と今後の展望と期待について知る機会を創出する。  |     |
| アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）                      | とくしまDXフォーラム内での基調講演(60分+質疑)   |     |
| 支援を受け改善又は解決された内容（具体的にご記入下さい）                     | ネットワーク環境の整備が進んだことにより、IT企業の起業については、都市と地方の差は、ほぼなく、むしろ、固定経費等を鑑みると、地方の方が有利な場合もある、また、地方創生に必要な起業家をいかにして育てるかについて、具体的に知ることができた。                                  |     |

|   |   |                         |
|---|---|-------------------------|
| 具体的な成果物                                       | 最も当てはまるものをリストより選択下さい。   | ⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない |
| 改善又は解決されなかった内容<br>持ち越しとなった内容<br>(具体的にご記入ください) | 特になし  |                         |
| アンケートの内容と分析結果                                 | 講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)<br>アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。<br>別添PDFのとおり |                         |
| 5-3. 今後の計画                                    | 最も当てはまるものをリストより選択下さい  | ④予算以外で、今後取組む事項がある       |
| 事業の最終的な目指す姿                                   | 地方創生のための人材を継続的に生み出せる土壌の形成   |                         |

なおくその他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

#### 6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

